

会 議 録

会 議 名 称	第3回渋川市子ども・子育て会議会議録
開 催 日 時	平成26年 3月14日(金) 午後3時00分～午後5時15
開 催 場 所	渋川市役所 第2庁舎 201会議室
出 席 者	出席 15名
欠 席 者	欠席 5名
傍 聴 者	4名
事 務 局	5名
配 付 資 料	別添のとおり
会 議 次 第	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 子ども・子育て支援ニーズ調査結果について</p> <p>(2) 今後の作業等について</p> <p>(3) 委員からの質問・意見等</p> <p>(4) その他</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	議事（１）子ども・子育てニーズ調査について
会長	ただ今の説明に対し、ご意見、ご質問等ありますか。
事務局	（追加説明）調査結果概要ですが、資料も膨大で事前配布とはいえ1週間でこの内容の精査は難しかったと反省しております。お気づきの点があれば、子ども課へご意見をお伝えいただければ、そのつど対応出来ると考えています。
委員	調査の結果から、利用者支援や保護者への情報提供として、「子育てガイド in しぶかわ」の認知度6割弱で、利用したことがある方が3割弱、今後半数以上の方が利用したいと思っている。情報発信は即できる事と思います。
会長	市の事業で今後利用が見込まれるものを検討して、現段階で分析した内容がありますか。
事務局	子育てガイド in しぶかわは年1回更新しており、内容は子育てに関する制度、医療機関に関する情報で、情報量や配布のタイミングに工夫が必要です。 この調査結果の用途として、保健センターで行う子育てに関する相談事業の年齢層等を今後の課題にします。幼稚園と保育園の利用差は拮抗していてどちらを増やすのがいいのか、就労状況も含めて検討したいと思います。
会長	みなさんのご意見はありますか。
委員	会議での意見を市政に反映させてください。資料 1-2 で思ったのは、祖父母と同居や近居が多い、産休や休暇取得し易さ、事業所内保育施設等出来ていなそうなので、3世代同居について考えていただきたいと思います。
会長	資料 1-2 の結果や育休、産休はこども課の管轄を超えるので、他の課に結果を踏まえ働きかけて実現させるこのあたりの見通しはいかがでしょうか。
事務局	この委員会は渋川市子ども子育て会議の意見として提言できることとなっておりますので、尊重されるべきことと思います。三世代同居の話は、人口減少対策の話も関わってくるので、加えていきたいと思いますが、新システムの検討も行うので時間が取れないのが現実です。この制度構築後に検討できればと思います。
会長	ぜひこの問題も他の課に伝えていただきたいと思います。 （２）の議題について事務局よりお願いします。
事務局	議事（２）今後の作業等について

発 言 者	発 言 内 容
会長	ただ今の説明に対し、ご意見、ご質問等ありますか。
委員	平成27年度新入園児募集時には保護者の方々に保育料の提示をしたい。県に催促して、早めに算出していただき保護者にきちんと説明出来る体制にしてもらいたいと思います。
会長	切羽詰まっている問題と思います。
事務局	昨日、国の子育て会議が行われましたが、具体的な数字は出てません。6月の園児募集に間に合うように仮単価の提示を県に催促をしていきたいと思います。
委員	6月の議会で基準に関する条例ができるのですか。
事務局	かなり逼迫しています。認定により子ども1人1人の保育料が変わってくるので管理が大変になってしまうと思います。また公定価格が出ないと動きがとれないのが現状です。公立私立の垣根をはらうのか不明で、早く動きがとれるように、保育料の大枠を作ってもらいたいと思っています。
会長	お話を伺うと身に詰まってきます。幼稚園団体のほうはどのような話が出ているのでしょうか。
委員	県内私立幼稚園は130園ほどが、新システムについていままでも通りがいい園と、市に密着し個々の保育料が違ってもいい園の2通りに分かれています。市とタッグを組んで、ゆくゆくは認定子ども園をめざしていきたいと思います。
事務局	県内どこも同じ状況で、全国的に情報は出ていないのが現状です。いろいろなところから情報を仕入れ、市のこども課として注視していきたいと思います。
会長	対処してやっつけていかなければならないと思います。人事異動で担当がごっそり替わらないように配慮していただきたいと思います。
委員	学童保育所が設置されていない地域もあるので、単独の運営も大変かと思います。ブロック分けをして連携が計れたり、改善した部分を、まずは現場のほうから検討してもらいたいと思います。
会長	国の案がでるまで、学童のように出来る事から進めていきたいと思います。
事務局	学童等設置の基準検討は、他の事業より進んでおりますが、基準等調査を行っていただき最終段階でわかるようにしていきたいと思っています。

発 言 者	発 言 内 容
事務局	議事（３）委員からの質問・意見等 （委員より資料３に基づき説明、その後、事務局より説明）
会長	ただ今の説明に対し、ご意見、ご質問等ありますか。
委員	資料３の質問２の障害児保育に係る補助についての軽度と重度の基準は何ですか。
事務局	<p>渋川市では基準を３段階に分け、重度は特別児童手当支給・１級２級の手帳所持児童、中度は１級２級を除く身体障害者・療育手帳所持、公的機関にて知的障害と判定となった児童、軽度は児童福祉事務所でコンサルテーション後、要指導となった児童です。</p> <p>各園で担任以外に障害児をみるために保育士を加配置した場合に補助基準を算定しています。</p>
委員	コンサルテーション後、要指導になったらすぐに補助はできますか。
事務局	障害児が園にいて、特別に支援する保育士がいた場合に補助が出ます。
委員	入園当初は分からなかったが、あとから障害児とわかった場合はどうなりますか。
事務局	コンサルテーションを受けた日、認定されて加配の保育士さんがついた時に対象となります。
委員	コンサルテーションは親が申請するのか、どのような要望でされるか。保育士が申請するのですか。
事務局	<p>コンサルテーションについて、園に福祉事務所の専門の先生が出向いて行きます。園の先生が気付き、市のこども課に申請、県に依頼し専門の先生に接し方のアドバイスを受けます。保護者が気付いた場合は、園に個別相談という形をとりコンサルテーションを行います。その後保育士の加配になるかが調整後決まります。</p>
会長	他にになにか意見はありますか。
委員	新制度の中でひとり親家庭は減額になるかもしれないが、今現在は減額にならないということですか。
事務局	<p>今すぐには減額にならないとご理解頂きたいと思います。</p> <p>障害児保育の補助の関係でまず、認定や手帳、診断書があるかで、判断され、年度ごとに決められています。途中での補助は出来ません。ひとり親だから減免というよりも、低所得家庭はしっかりと補助をしていく、または障害児を持った家庭の減免を行うといった考えができます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>学童の厳格な経営について、運営者ごとに対応が変わっていきます。今後子育て会議のなかで考えていかななくてはならないと思います。</p>
事務局	<p>現在18クラブ中5クラブが法人、13クラブが保護者の運営、指導監査の中で運営してもらっています。今後の検討課題です。</p>
委員	<p>地域の視点での支援は、こども子育てに影響する環境を良くし、公民館の活動で横の繋がりを生かした地域の事業の一環のなかで何か支援に繋がるような事を入れていって行ければと思います。</p>
会長	<p>地域の視点ということでご意見頂きありがとうございました。</p>
委員	<p>公民館での子育てサロンでは、さまざまな会を催していただけてますが、計画的にこどもが成長するような事業をしてくれるとありがたいと思います。</p>
委員	<p>公民館の事業はどうしてやっているのか学びの場があるといいですね。</p>
会長	<p>各公民館ごとの事業について、情報交換できると解決の糸口になると思います。</p>
会長	<p>議論し尽くされていない事もあると思いますが、ここで終わりとさせていただきたいと思います。 ご協力ありがとうございました。</p>